

第2期
瑞穂町国民健康保険データヘルス計画

令和3年度～令和5年度

- 目次 -

I. 計画の基本的事項.....	2
1. 背景と目的.....	2
2. 計画の位置付け.....	2
3. 計画期間.....	2
4. 実施体制・関係者連携.....	2
II. 基本情報.....	3
III. 健康・医療情報等の分析と課題.....	4
1. 地域の全体像.....	4
2. 医療費の分析.....	5
3. 特定健康診査・特定保健指導の分析.....	9
4. その他の課題.....	17
5. 健康課題の抽出.....	18
IV. データヘルス計画全体の目的・目標.....	20
1. データヘルス計画全体の目的.....	20
2. データヘルス計画全体の目標.....	20
V. 保健事業の内容.....	20
1. 健康課題と保健事業とのつながり.....	20
2. 保健事業一覧.....	21
3. 保健事業の内容.....	22
VI. その他.....	38
1. データヘルス計画の評価・見直し.....	38
2. データヘルス計画の公表・周知.....	38
3. 個人情報の取扱い.....	38

I. 計画の基本的事項

1. 背景と目的

近年、特定健康診査の実施や診療報酬明細書（以下「レセプト」という。）等の電子化の進展、国保データベース（KDB）システム（以下「KDB」という。）等の整備により、市町村国保（以下「保険者」という。）が健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤整備が進んでいます。

こうした中、平成 25（2013）年 6 月 14 日に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する」とされました。

これまで、レセプト等や統計資料等を活用することにより保健事業を実施してきたところですが、今後は、さらなる被保険者の健康保持増進に努めるため、保有しているデータを活用しながら、被保険者をリスク別に分けてターゲットを絞った保健事業の展開や、ポピュレーションアプローチから重症化予防まで網羅的に保健事業を進めていくことなどが求められています。

こうした背景を踏まえ、特定健診等の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して PDCA サイクル（Plan：計画、Do：実施、Check：評価、Action：改善）に沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施に向けて、保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定した上で、保健事業の実施・評価・改善等を行うものとなりました。

2. 計画の位置付け

データヘルス計画は、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針（令和 2 年 3 月 27 日改正）に基づき策定します。本計画は被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、健康・医療情報を活用して効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るために策定・運用するものです。また、本計画は町の他の計画とも調和をとって策定します。

第 5 次瑞穂町長期総合計画

基本目標 1：誰もが健康ですこやかに暮らせるまち

（施策分野 3） 社会保険制度

【主要な取組】○ 特定健康診査・特定保健指導および、医療費適正化の推進

実施計画として

第 3 期特定健康診査等実施計画

瑞穂町国民健康保険データヘルス計画（本計画）

3. 計画期間

各保険者は、平成 30 年度～令和 5 年度の 6 年間の第 2 期データヘルス計画として策定することとなっていますが、本町では令和 3 年度～令和 5 年度までの 3 年間の第 2 期データヘルス計画として策定します。

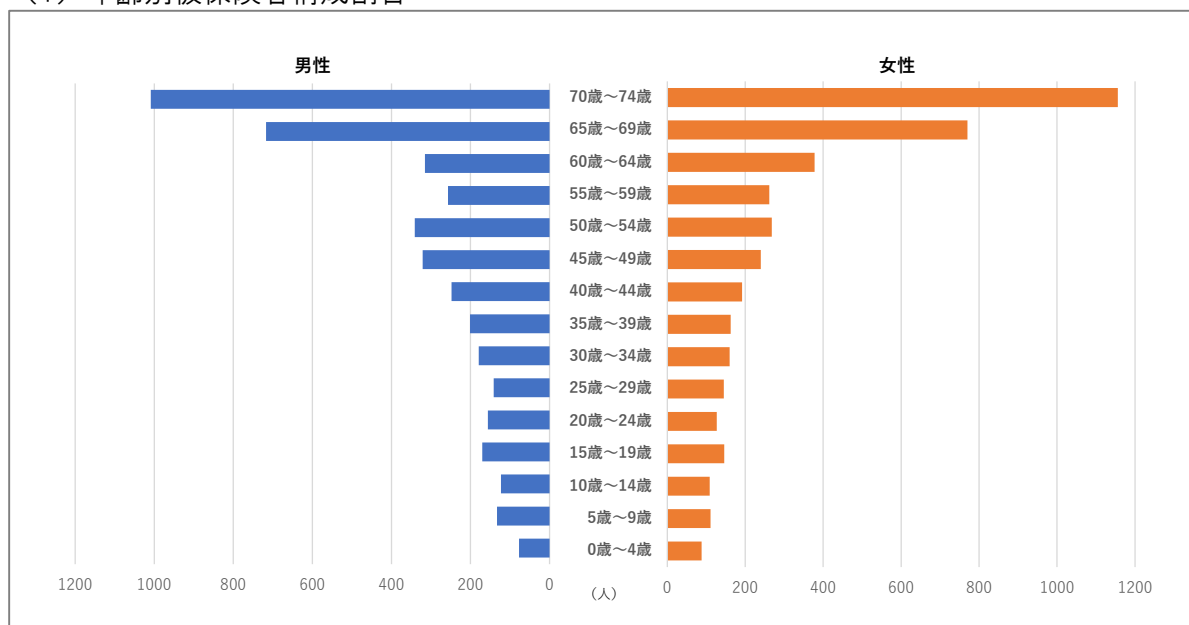
4. 実施体制・関係者連携

本計画の策定および運用においては、住民部と福祉部の担当者および地域の関係機関等の連携により進めていきます。

II. 基本情報

令和2年11月時点での被保険者の総数は8,706人であり、うち65歳以上人口は3,655人（42.0%）となっています。

(1) 年齢別被保険者構成割合



(瑞穂町資料 令和2年11月時点)

(2) 産業構造

平成30年度	産業構成率 (%)		
	第1次産業	第2次産業	第3次産業
保険者	2.1	32.1	65.8
県	0.4	17.5	82.1
同規模	5.7	28.7	65.6
国	4.0	25.0	71.0

(KDB システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」)

Ⅲ. 健康・医療情報等の分析と課題

活用するデータは、KDB（国保データベース）システムを基本とし、可能な限り、同規模保険者との比較、東京都平均や全国平均との比較、及び経年変化による傾向を把握しました。

1. 地域の全体像

(1) 平均寿命等

平成 30 年度（累計）データにおける平均寿命は男性 80.6 歳、女性 86.6 歳であり、死因における「糖尿病」の割合が同規模平均と比較して高くなっています。また、平均自立期間、平均余命は同規模平均と比較して短い傾向にあります。

◆平均寿命・平均自立期間・年齢調整死亡率（平成 30 年度）

平均寿命・死亡比・死因		保険者 (地区)	県	同規模	国
平均寿命					
男		80.6	81.1	80.8	80.8
女		86.6	87.3	87.1	87.0
標準化死亡比					
男		111.9	97.2	98.7	100.0
女		108.7	98.9	98.9	100.0
年齢調整死亡率					
男		0.0	474.9	0.0	486.0
女		0.0	245.9	0.0	255.0
死因					
がん		48.0%	52.5%	50.1%	50.5%
心臓病		29.1%	26.2%	27.2%	26.8%
脳疾患		14.8%	13.5%	14.8%	14.8%
糖尿病		4.6%	1.8%	1.8%	1.8%
腎不全		2.0%	2.8%	3.2%	3.3%
自殺		1.5%	3.2%	2.9%	2.8%
平均自立期間（要介護 2 以上）					
男		78.4	79.7	79.7	79.5
95%信頼 区間		77.3~ 79.5	79.6~ 79.8	79.5~ 79.8	79.4~ 79.5
女		83.1	84.1	83.9	83.8
95%信頼 区間		82.1~ 84.1	84.0~ 84.1	83.8~ 84.1	83.8~ 83.9
平均自立期間（要支援・要介護）					
市 町 村 単 位	男	77.3	78.2	78.5	78.1
	95%信頼 区間	76.3~ 78.3	78.1~ 78.3	78.4~ 78.6	78.1~ 78.2
	女	81.5	81.0	81.4	81.0
	95%信頼 区間	80.6~ 82.5	81.0~ 81.1	81.3~ 81.5	80.9~ 81.0
平均余命					
	男	79.8	81.4	81.1	81.0
	95%信頼 区間	78.6~ 81.0	81.3~ 81.5	81.0~ 81.3	81.0~ 81.1
	女	85.5	87.6	87.1	87.1
	95%信頼 区間	84.4~ 86.7	87.5~ 87.7	87.0~ 87.2	87.1~ 87.2

※表中の実績年度は「平均寿命」平成 27 年度、「平均自立期間」平成 28 年度、「標準化死亡比」「年齢調整死亡率」平成 20~24 年、「死因」平成 28 年。

※比較先（同規模）の数値と比較し、2 倍以上は「赤」、20%以上は「緑」で表示。

※KDB は全国システムのため「県」と表示される欄は東京都平均値である。以下同様。

（KDB システム「地域の全体像の把握」）

2. 医療費の分析

(1) 医療費の状況

医療費は外来・入院医療費の割合は同規模平均と同様の水準となっており、受診率は同規模平均と比較して低い水準にあります。

◆医療提供状況（平成 30 年度）

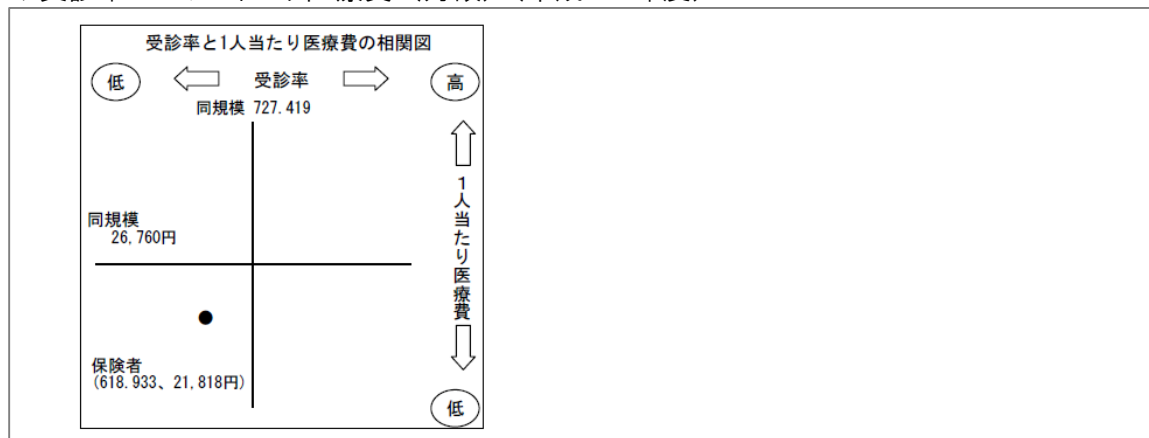
医療	保険者 (地区)	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.1	0.2	0.3	0.3
診療所数	1.4	4.3	2.7	3.6
病床数	12.9	42.0	49.2	55.7
医師数	1.8	14.4	8.4	11.4
外来患者数	602.5	642.9	707.3	697.6
入院患者数	16.5	15.0	20.1	19.6
受診率	618.933	657.811	727.419	717.170
1件当たり点数	3,554	3,506	3,693	3,703
一般	3,551	3,506	3,692	3,702
退職	4,107	3,622	3,896	3,844
後期	0	0	0	0
外来				
費用の割合	58.5%	62.8%	58.6%	59.1%
受診率	602.475	642.855	707.310	697.597
1件当点数	2,136	2,253	2,227	2,249
1人当点数	1,287	1,448	1,575	1,569
1日当点数	1,427	1,456	1,456	1,458
1件当回数	1.5	1.5	1.5	1.5
入院				
費用の割合	41.5%	37.2%	41.4%	40.9%
入院率	16.458	14.956	20.109	19.573
1件当点数	55,447	57,374	55,251	55,522
1人当点数	913	858	1,111	1,087
1日当点数	3,557	3,954	3,470	3,492
1件当日数	15.6	14.5	15.9	15.9
歯科				
受診率	153.059	155.283	155.253	155.042
1件当点数	1,314	1,230	1,267	1,286
1人当点数	201	191	197	199
1日当点数	708	687	695	707
1件当回数	1.9	1.8	1.8	1.8

(KDB システム「地域の全体像の把握」)

(2) 1人当たり医療費の状況

受診率は618,933件/千人、1人当たり医療費は21,818円（平成30年度実績）であり、同規模平均と比較して受診率・1人当たり医療費ともに低い水準にあります。

◆受診率と1人当たり医療費（月額）（平成30年度）



（KDB システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」）

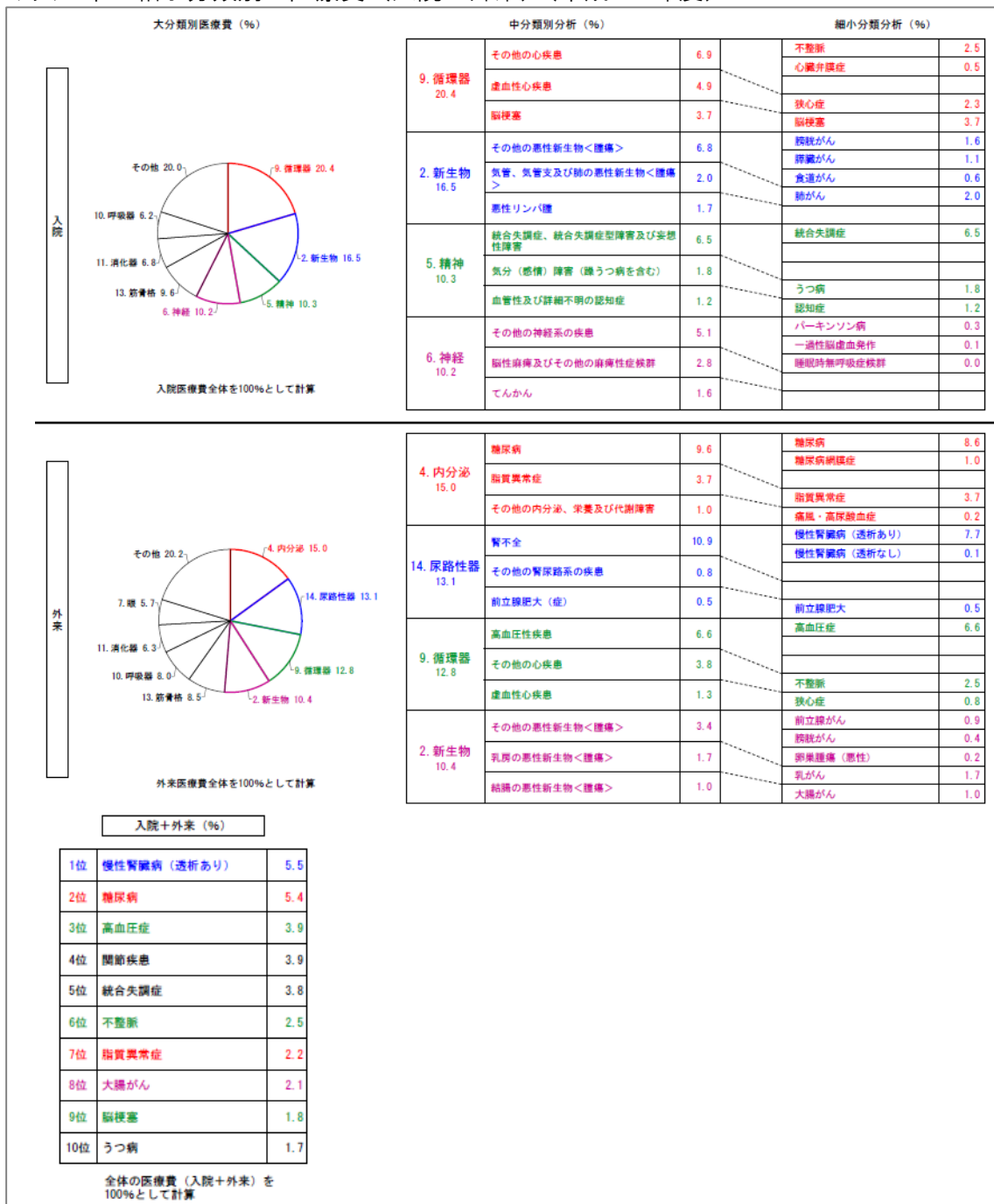
(3) 疾病分類別医療費

疾病別医療費の割合では、「循環器系疾患」「新生物」の入院医療費、「内分泌」の外来医療費の占める割合が高くなっています。

入院＋外来では「慢性腎疾患（透析あり）」「糖尿病」の医療費の占める割合が高くなっています。

年齢調整後の疾病別医療費を全国と比較した場合においても、男女ともに「心筋梗塞」の医療費が高い傾向にあります。

◆大・中・細小分類別の医療費（入院・外来）（平成 30 年度）



(KDB システム「医療費分析（2）大、中、細小分類」)

◆疾病別医療費の割合（生活習慣病）（平成30年度）

男性

疾病別医療費 (生活習慣病) No. 傷病名 (最大医療資源傷病名)	入院				外来				入院・外来計						
	被保険者 人数	件数	合計点数	被保険者1人 あたり 点数 標準化 比 (全国 =100)	被保険者 人数	件数	合計点数	被保険者1人 あたり 点数 標準化 比 (全国 =100)	被保険者 人数	件数	合計点数	被保険者1人 あたり 点数 標準化 比 (全国 =100)			
0 全傷病計	4,701	1,118	62,899,758	13,380	87.1	4,701	31,093	71,194,101	15,144	78.8	4,701	32,211	134,093,859	28,525	82.5
1 糖尿病	4,701	10	404,834	86	48.1	4,701	2,747	7,555,917	1,607	83.6	4,701	2,757	7,960,751	1,693	80.5
2 高血圧症	4,701	4	86,077	18	50.6	4,701	4,439	4,934,981	1,050	86.8	4,701	4,443	5,021,058	1,068	85.7
3 脂質異常症	4,701	1	288	0	0.7	4,701	1,250	1,903,029	405	65.2	4,701	1,251	1,903,317	405	64.3
4 高尿酸血症	4,701	0	0	0	0.0	4,701	265	225,053	48	141.0	4,701	265	225,053	48	133.6
5 脂肪肝	4,701	0	0	0	0.0	4,701	28	43,263	9	35.9	4,701	28	43,263	9	32.1
6 動脈硬化症	4,701	0	0	0	0.0	4,701	39	78,197	17	68.5	4,701	39	78,197	17	29.9
7 脳出血	4,701	10	1,044,401	222	81.6	4,701	17	17,068	4	40.2	4,701	27	1,061,469	226	80.3
8 脳梗塞	4,701	33	2,382,270	507	93.3	4,701	209	403,350	86	71.7	4,701	242	2,785,620	593	89.4
9 狭心症	4,701	30	1,757,856	374	76.2	4,701	366	852,713	181	85.6	4,701	396	2,610,569	555	79.0
10 心筋梗塞	4,701	10	1,423,156	303	177.0	4,701	66	206,356	44	240.3	4,701	76	1,629,512	347	183.1
11 がん	4,701	144	10,562,391	2,247	77.1	4,701	891	8,600,199	1,829	70.8	4,701	1,035	19,162,590	4,076	74.1
12 筋・骨格	4,701	70	4,428,587	942	106.0	4,701	2,313	4,247,348	903	92.5	4,701	2,383	8,675,935	1,846	98.9
13 精神	4,701	150	5,857,125	1,246	65.3	4,701	1,599	2,967,190	631	60.4	4,701	1,749	8,824,315	1,877	63.6
14 その他(上記以外のもの)	4,701	656	34,952,773	7,435	94.0	4,701	16,864	39,159,437	8,330	79.9	4,701	17,520	74,112,210	15,765	86.0

国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」csvファイルより計算。四捨五入により件数が0と表示されることがあります。

女性

疾病別医療費 (生活習慣病) No. 傷病名 (最大医療資源傷病名)	入院				外来				入院・外来計						
	被保険者 人数	件数	合計点数	被保険者1人 あたり 点数 標準化 比 (全国 =100)	被保険者 人数	件数	合計点数	被保険者1人 あたり 点数 標準化 比 (全国 =100)	被保険者 人数	件数	合計点数	被保険者1人 あたり 点数 標準化 比 (全国 =100)			
0 全傷病計	4,620	772	41,895,226	9,068	85.1	4,620	38,091	74,562,769	16,139	90.2	4,620	38,863	116,457,995	25,207	88.3
1 糖尿病	4,620	11	510,480	110	122.4	4,620	2,102	6,184,142	1,339	110.1	4,620	2,113	6,694,622	1,449	110.9
2 高血圧症	4,620	4	162,395	35	144.0	4,620	4,331	4,696,177	1,016	95.1	4,620	4,335	4,858,572	1,052	96.2
3 脂質異常症	4,620	0	0	0	0.0	4,620	2,845	3,487,888	755	77.3	4,620	2,845	3,487,888	755	76.7
4 高尿酸血症	4,620	0	0	0	0.0	4,620	6	9,160	2	77.4	4,620	6	9,160	2	64.5
5 脂肪肝	4,620	0	0	0	0.0	4,620	29	49,079	11	41.6	4,620	29	49,079	11	38.5
6 動脈硬化症	4,620	0	0	0	0.0	4,620	17	29,530	6	36.9	4,620	17	29,530	6	24.2
7 脳出血	4,620	8	610,524	132	96.7	4,620	30	62,705	14	305.7	4,620	38	673,229	146	103.2
8 脳梗塞	4,620	22	1,526,939	331	148.3	4,620	106	257,923	56	79.0	4,620	128	1,784,862	386	131.6
9 狭心症	4,620	9	643,238	139	108.4	4,620	198	383,040	83	87.3	4,620	207	1,026,278	222	99.4
10 心筋梗塞	4,620	2	558,775	121	336.2	4,620	1	7,442	2	36.8	4,620	3	566,217	123	303.7
11 がん	4,620	80	6,738,566	1,459	73.6	4,620	1,014	6,596,241	1,428	68.4	4,620	1,094	13,334,807	2,886	70.9
12 筋・骨格	4,620	84	5,621,227	1,217	100.9	4,620	4,094	8,116,769	1,757	76.0	4,620	4,178	13,737,996	2,974	84.5
13 精神	4,620	123	4,910,604	1,063	70.0	4,620	1,894	3,519,607	762	76.5	4,620	2,017	8,430,211	1,825	72.6
14 その他(上記以外のもの)	4,620	429	20,612,478	4,462	84.2	4,620	21,424	41,163,066	8,910	98.7	4,620	21,853	61,775,544	13,371	93.4

国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」csvファイルより計算。四捨五入により件数が0と表示されることがあります。

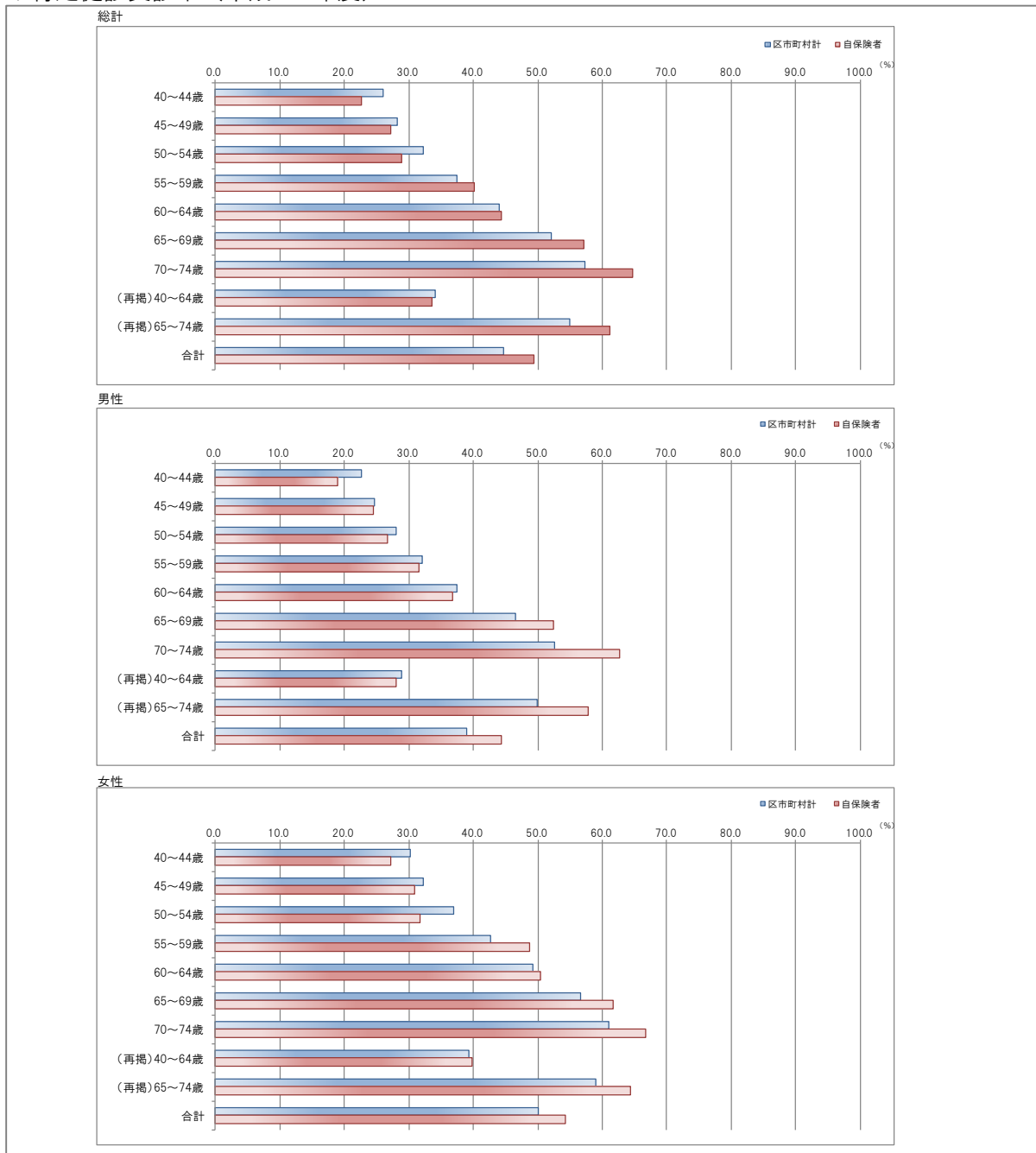
(KDB システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」データを
国立保健医療科学院の年齢調整ツールで集計)

3. 特定健康診査・特定保健指導の分析

(1) 特定健康診査・特定保健指導の実施状況

第三期特定健康診査等実施計画において、国が定める市町村国保の実施率目標値は、特定健康診査 60%以上（全国目標 70%以上）、特定保健指導 60%以上（全国目標 45%以上）となっています。瑞穂町国保の平成 30 年度実績では、特定健診の受診率は 49.4%と東京都平均より高め値となっていますが、男性の 40～64 歳、女性の 40～54 歳の層が受診率が低い傾向にあります。一方、特定保健指導の実施率も 40～50 歳代が低い傾向にあります。

◆特定健診受診率（平成 30 年度）



(法定報告「特定健診_特定保健指導実施結果総括表」)

◆特定健診受診率（人数）（平成30年度）

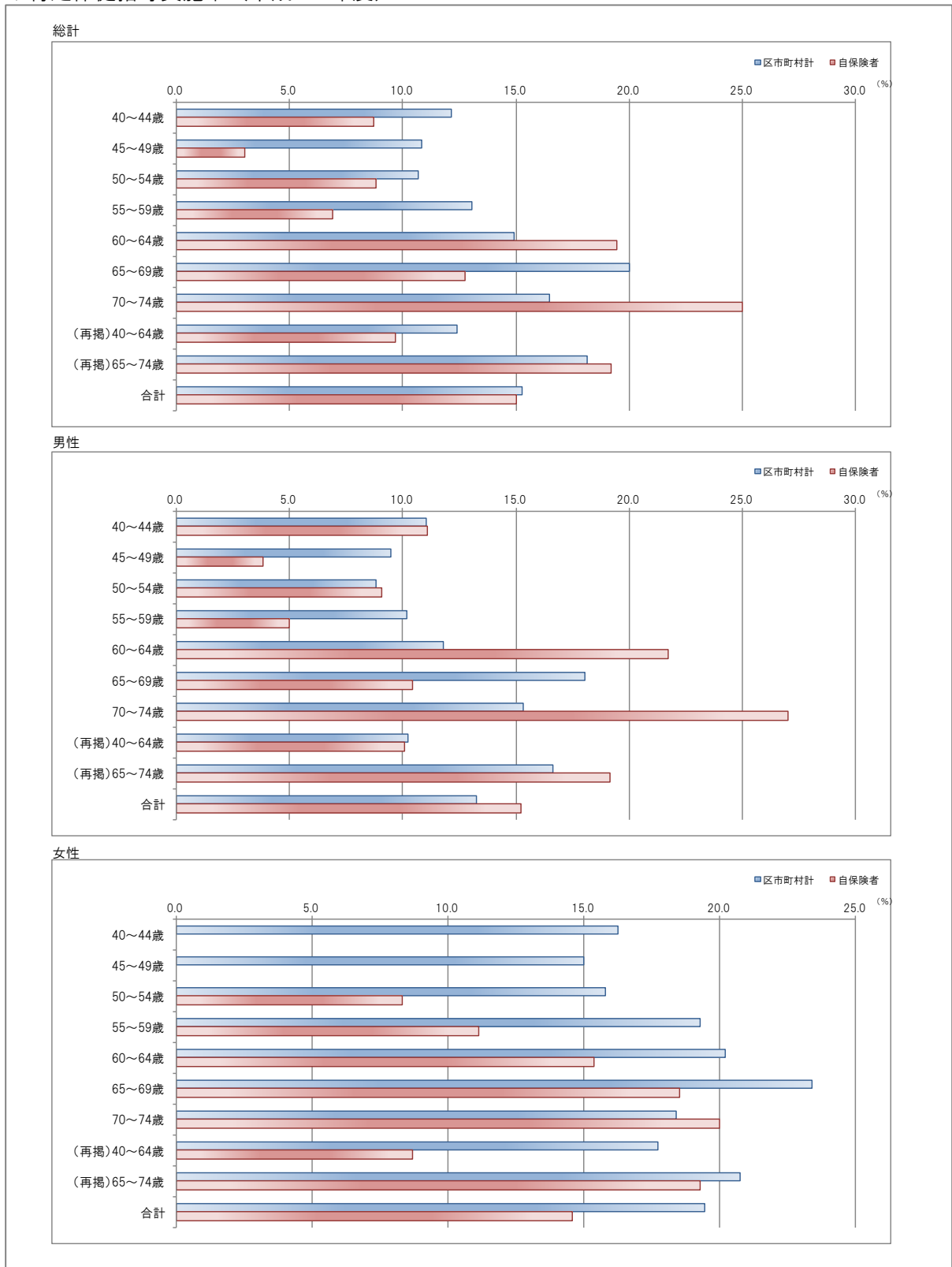
総計				
	区市町村計	瑞穂町		
	健診受診率(%)	特定健康診査対象者数(人)	特定健康診査受診者数(人)	健診受診率(%)
40～44歳	26.1	416	94	22.6
45～49歳	28.2	558	152	27.2
50～54歳	32.2	537	155	28.9
55～59歳	37.5	429	172	40.1
60～64歳	44.1	751	333	44.3
65～69歳	52.1	1,663	951	57.2
70～74歳	57.3	1,893	1,226	64.8
(再掲)40～64歳	34.0	2,691	906	33.7
(再掲)65～74歳	55.0	3,556	2,177	61.2
計	44.7	6,247	3,083	49.4

男性				
	区市町村計	瑞穂町		
	健診受診率(%)	特定健康診査対象者数(人)	特定健康診査受診者数(人)	健診受診率(%)
40～44歳	22.7	232	44	19.0
45～49歳	24.8	322	79	24.5
50～54歳	28.1	304	81	26.6
55～59歳	32.1	218	69	31.7
60～64歳	37.5	335	123	36.7
65～69歳	46.6	803	421	52.4
70～74歳	52.6	911	571	62.7
(再掲)40～64歳	28.9	1,411	396	28.1
(再掲)65～74歳	49.9	1,714	992	57.9
計	38.9	3,125	1,388	44.4

女性				
	区市町村計	瑞穂町		
	健診受診率(%)	特定健康診査対象者数(人)	特定健康診査受診者数(人)	健診受診率(%)
40～44歳	30.3	184	50	27.2
45～49歳	32.3	236	73	30.9
50～54歳	37.0	233	74	31.8
55～59歳	42.7	211	103	48.8
60～64歳	49.2	416	210	50.5
65～69歳	56.6	860	530	61.6
70～74歳	61.0	982	655	66.7
(再掲)40～64歳	39.3	1,280	510	39.8
(再掲)65～74歳	59.1	1,842	1,185	64.3
計	50.0	3,122	1,695	54.3

（法定報告「特定健診_特定保健指導実施結果総括表」を基に作成）

◆特定保健指導実施率（平成30年度）



(法定報告「特定健診_特定保健指導実施結果総括表」)

◆特定保健指導実施率（人数）（平成30年度）

総計				
	区市町村計	瑞穂町		
	特定保健指導の 終了者(小計)の 割合(%)	特定保健指導の 対象者数(小計) (人)	特定保健指導の 終了者数(小計) (人)	特定保健指導の 終了者(小計)の 割合(%)
40～44歳	12.2	23	2	8.7
45～49歳	10.8	33	1	3.0
50～54歳	10.7	34	3	8.8
55～59歳	13.0	29	2	6.9
60～64歳	14.9	36	7	19.4
65～69歳	20.0	94	12	12.8
70～74歳	16.5	104	26	25.0
(再掲)40～64歳	12.4	155	15	9.7
(再掲)65～74歳	18.2	198	38	19.2
計	15.3	353	53	15.0

男性				
	区市町村計	瑞穂町		
	特定保健指導の 終了者(小計)の 割合(%)	特定保健指導の 対象者数(小計) (人)	特定保健指導の 終了者数(小計) (人)	特定保健指導の 終了者(小計)の 割合(%)
40～44歳	11.0	18	2	11.1
45～49歳	9.5	26	1	3.8
50～54歳	8.8	22	2	9.1
55～59歳	10.2	20	1	5.0
60～64歳	11.8	23	5	21.7
65～69歳	18.1	67	7	10.4
70～74歳	15.3	74	20	27.0
(再掲)40～64歳	10.2	109	11	10.1
(再掲)65～74歳	16.6	141	27	19.1
計	13.2	250	38	15.2

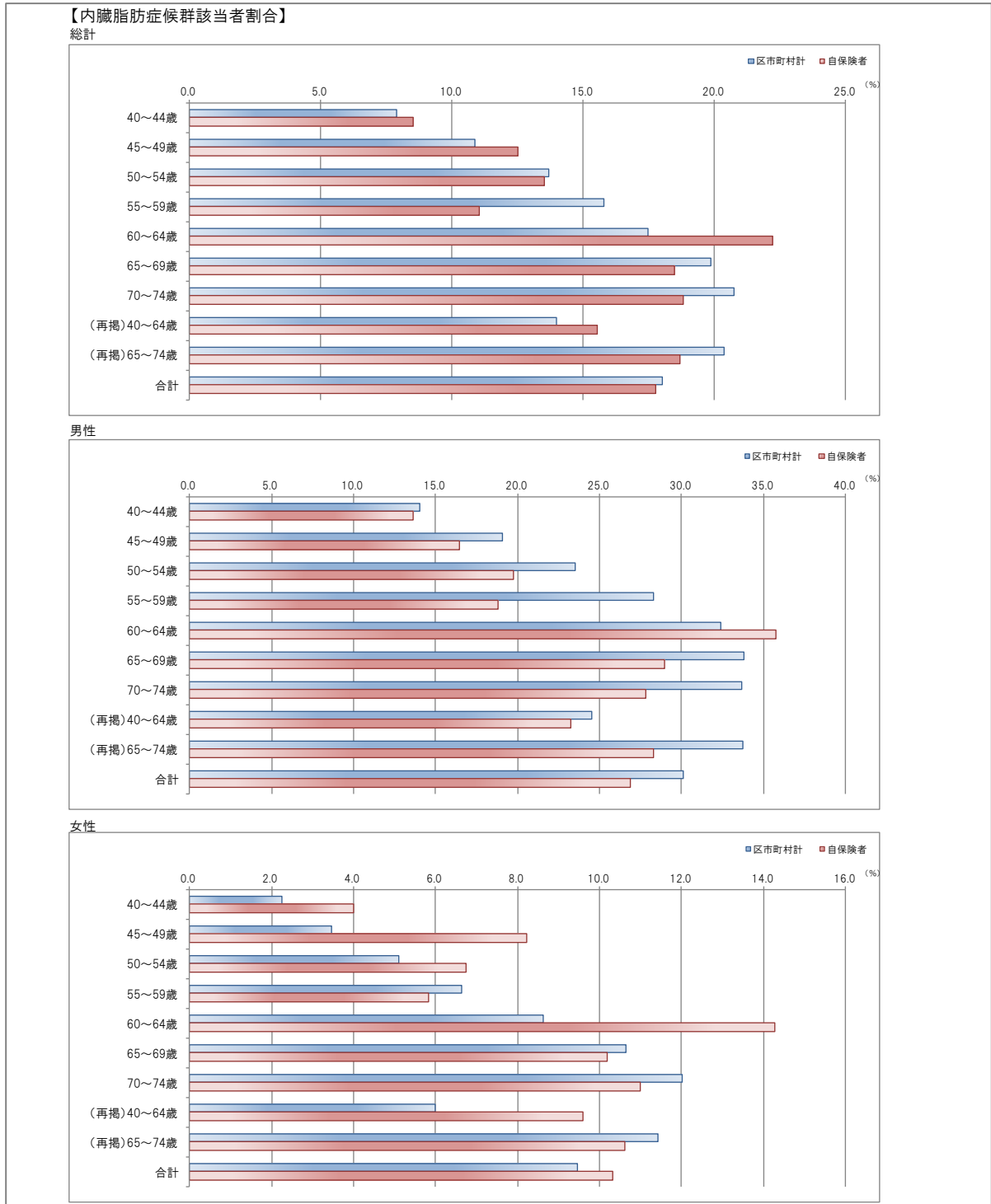
女性				
	区市町村計	瑞穂町		
	特定保健指導の 終了者(小計)の 割合(%)	特定保健指導の 対象者数(小計) (人)	特定保健指導の 終了者数(小計) (人)	特定保健指導の 終了者(小計)の 割合(%)
40～44歳	16.3	5	0	0.0
45～49歳	15.0	7	0	0.0
50～54歳	15.8	12	1	8.3
55～59歳	19.3	9	1	11.1
60～64歳	20.2	13	2	15.4
65～69歳	23.4	27	5	18.5
70～74歳	18.4	30	6	20.0
(再掲)40～64歳	17.7	46	4	8.7
(再掲)65～74歳	20.8	57	11	19.3
計	19.5	103	15	14.6

(法定報告「特定健診_特定保健指導実施結果総括表」を基に作成)

(2) 特定健診結果の状況

内臓脂肪症候群の該当者割合は女性は東京都平均と比較しても高い傾向にあり、男女ともに60～64歳の層で急激に増加しています。生活習慣病リスク別に見ると、同規模保険者と比較して血糖リスク者は少ない傾向にあります。

◆内臓脂肪症候群該当者割合（平成30年度）



(法定報告「特定健診_特定保健指導実施結果総括表」)

◆内臓脂肪症候群該当者割合（人数）（平成 30 年度）

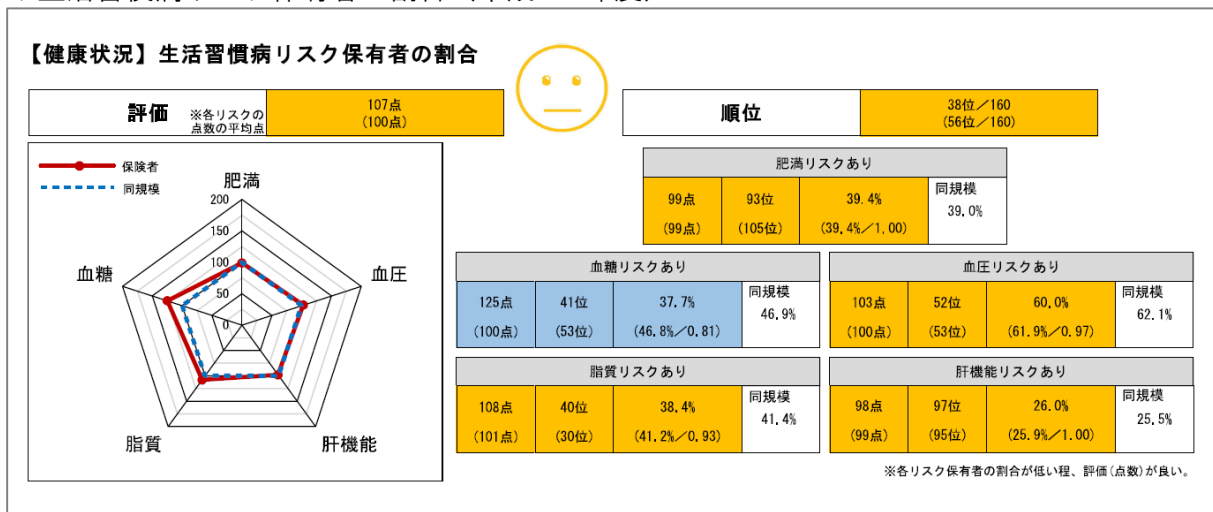
総計				
	区市町村計	瑞穂町		
	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)	特定健康診査受 診者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)
40～44歳	7.9	94	8	8.5
45～49歳	10.9	152	19	12.5
50～54歳	13.7	155	21	13.5
55～59歳	15.8	172	19	11.0
60～64歳	17.5	333	74	22.2
65～69歳	19.9	951	176	18.5
70～74歳	20.8	1,226	231	18.8
(再掲)40～64歳	14.0	906	141	15.6
(再掲)65～74歳	20.4	2,177	407	18.7
計	18.0	3,083	548	17.8

男性				
	区市町村計	瑞穂町		
	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)	特定健康診査受 診者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)
40～44歳	14.0	44	6	13.6
45～49歳	19.1	79	13	16.5
50～54歳	23.6	81	16	19.8
55～59歳	28.3	69	13	18.8
60～64歳	32.4	123	44	35.8
65～69歳	33.8	421	122	29.0
70～74歳	33.7	571	159	27.8
(再掲)40～64歳	24.5	396	92	23.2
(再掲)65～74歳	33.7	992	281	28.3
計	30.1	1,388	373	26.9

女性				
	区市町村計	瑞穂町		
	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)	特定健康診査受 診者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者数(人)	内臓脂肪症候群 該当者割合(%)
40～44歳	2.3	50	2	4.0
45～49歳	3.5	73	6	8.2
50～54歳	5.1	74	5	6.8
55～59歳	6.6	103	6	5.8
60～64歳	8.6	210	30	14.3
65～69歳	10.7	530	54	10.2
70～74歳	12.0	655	72	11.0
(再掲)40～64歳	6.0	510	49	9.6
(再掲)65～74歳	11.4	1,185	126	10.6
計	9.5	1,695	175	10.3

(法定報告「特定健診_特定保健指導実施結果総括表」を基に作成)

◆生活習慣病リスク保有者の割合（平成30年度）



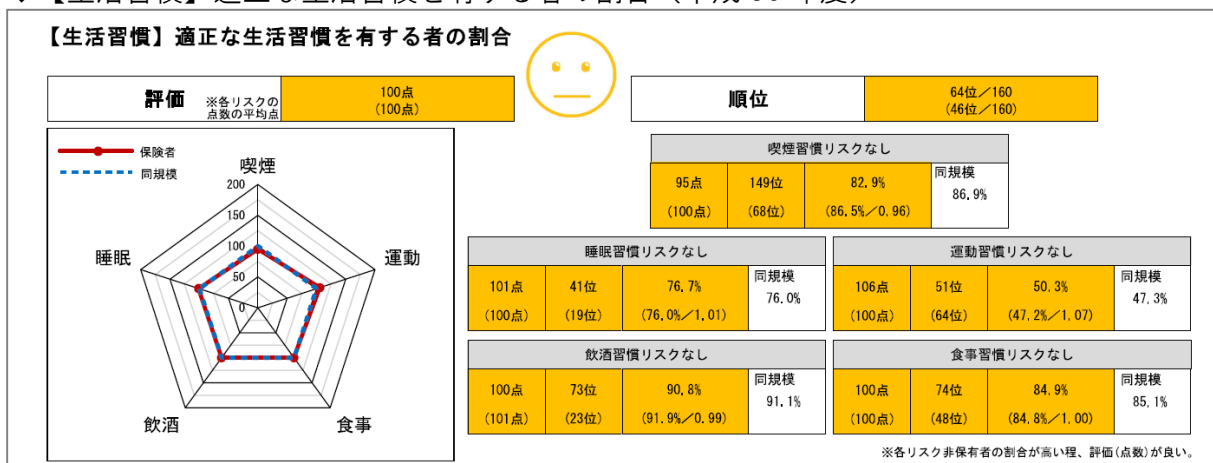
(KDB システム「健康スコアリング(健診)」)

(3) 質問票調査の状況

質問票調査の結果では、全体的に同規模平均と同等ですが、「運動習慣」について適正な生活習慣を有する者の割合が同規模平均よりやや高めの傾向にあります。

また、平成30年度質問票調査の結果における男女別・年齢調整後の値では、喫煙者の割合が高い傾向にあります。一方で「改善意欲ありかつ始めている」という人の割合も高くなっています。

◆【生活習慣】適正な生活習慣を有する者の割合（平成30年度）



(KDB システム「健康スコアリング(健診)」)

◆【生活習慣】質問票調査の状況（男性）（平成30年度）

生活習慣等	総数(40~74歳)											
	総人数	該当者割合				年齢調整割合				標準化比 vs.		
		地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国(基準)	同規模(=100)	県(=100)
服薬 高血圧症	1407	40.2%	39.8%	38.7%	40.6%	40.0%	39.4%	41.8%	40.6%	101.5	95.8	98.8
服薬 糖尿病	1407	11.1%	11.8%	11.0%	11.5%	11.1%	11.7%	11.8%	11.5%	94.0	93.6	95.8
服薬 脂質異常症	1407	18.6%	20.2%	21.9%	21.5%	18.6%	20.0%	23.4%	21.5%	92.5	*79.3	*86.4
既往歴 脳卒中	1407	5.0%	4.6%	5.0%	4.8%	5.0%	4.6%	5.4%	4.8%	107.8	91.3	103.2
既往歴 心臓病	1407	8.6%	8.3%	8.3%	8.2%	8.6%	8.2%	9.0%	8.2%	103.8	94.3	103.7
既往歴 慢性腎臓病・腎不全	1407	0.9%	0.9%	0.9%	1.0%	0.9%	0.9%	1.0%	1.0%	98.6	91.4	91.2
既往歴 貧血	1407	6.0%	4.3%	6.4%	5.1%	5.9%	4.2%	6.6%	5.1%	*140.1	89.7	116.3
喫煙	1407	26.2%	23.6%	24.7%	23.1%	26.4%	23.7%	23.6%	23.1%	*111.3	*111.7	*114.5
20歳時体重から10kg以上増加	1407	42.3%	42.3%	44.1%	42.5%	42.5%	42.4%	43.7%	42.5%	100.0	97.1	99.8
1回30分以上の運動習慣なし	1407	49.4%	56.4%	56.1%	56.3%	49.7%	56.7%	54.7%	56.3%	*87.5	*90.7	*88.2
1日1時間以上運動なし	1407	46.1%	47.0%	46.8%	47.2%	46.2%	47.0%	46.4%	47.2%	98.2	99.5	97.8
歩行速度遅い	1407	43.5%	48.8%	43.9%	48.1%	43.6%	48.9%	43.9%	48.1%	*89.2	99.1	*90.7
1年間で体重増減3kg以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0
食べる速度が速い	1405	26.6%	30.5%	31.7%	31.3%	26.8%	30.7%	30.7%	31.3%	*87.0	*87.0	*85.2
食べる速度が普通	1405	65.8%	61.2%	60.2%	60.5%	65.7%	61.1%	61.1%	60.5%	*107.5	*107.5	*108.5
食べる速度が遅い	1405	7.6%	8.2%	8.1%	8.1%	7.6%	8.2%	8.2%	8.1%	92.7	92.4	93.2
週3回以上就寝前夕食	1407	25.9%	20.7%	25.4%	21.4%	25.7%	21.0%	23.7%	21.4%	*123.9	109.9	*121.3
週3回以上夕食後間食	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0
週3回以上朝食を抜く	1407	10.1%	9.5%	17.0%	10.9%	10.1%	9.8%	15.1%	10.9%	104.3	*67.5	93.6
毎日飲酒	1406	45.5%	43.6%	41.7%	43.9%	45.3%	43.5%	42.6%	43.9%	104.7	106.9	103.8
時々飲酒	1406	21.1%	22.9%	25.8%	23.5%	21.2%	23.0%	25.3%	23.5%	92.0	*83.7	90.1
飲まない	1406	33.4%	33.4%	32.5%	32.7%	33.4%	33.5%	32.2%	32.7%	99.4	103.6	102.0
1日飲酒量(1合未満)	1406	55.8%	46.9%	45.3%	46.1%	55.7%	46.9%	45.5%	46.1%	*118.5	*122.3	*120.6
1日飲酒量(1~2合)	1406	23.5%	34.3%	32.1%	34.3%	23.5%	34.2%	32.8%	34.3%	*68.6	*71.5	*68.4
1日飲酒量(2~3合)	1406	17.1%	14.8%	16.8%	15.3%	17.2%	14.9%	16.6%	15.3%	*116.2	104.2	113.2
1日飲酒量(3合以上)	1406	3.6%	3.9%	5.9%	4.4%	3.6%	4.0%	5.2%	4.4%	91.6	*70.6	84.4
睡眠不足	1402	20.2%	21.2%	23.3%	22.0%	20.3%	21.4%	22.4%	22.0%	94.7	90.8	92.1
改善意欲なし	1407	36.0%	34.2%	29.0%	32.9%	35.9%	34.2%	29.8%	32.9%	105.1	*120.3	*109.2
改善意欲あり	1407	15.4%	25.1%	27.1%	26.3%	15.4%	25.2%	26.2%	26.3%	*61.2	*58.9	*58.6
改善意欲ありかつ始めている	1407	24.4%	11.6%	13.6%	12.1%	24.6%	11.7%	13.1%	12.1%	*210.5	*187.1	*203.0
取り組み済み6ヶ月未満	1407	6.8%	7.2%	8.4%	7.4%	6.7%	7.2%	8.3%	7.4%	93.5	82.0	91.9
取り組み済み6ヶ月以上	1407	17.4%	21.8%	21.9%	21.3%	17.4%	21.7%	22.6%	21.3%	*79.9	*76.8	*81.2
保健指導利用しない	1397	60.6%	62.6%	60.0%	61.4%	60.5%	62.6%	60.5%	61.4%	96.8	100.0	98.7
咀嚼 何でも	1407	76.6%	76.9%	79.4%	78.0%	76.6%	77.1%	78.6%	78.0%	99.4	97.5	98.3
咀嚼 かみにくい	1407	21.7%	21.8%	19.6%	20.8%	21.7%	21.6%	20.3%	20.8%	100.4	106.8	104.4
咀嚼 ほとんどかめない	1407	1.6%	1.3%	1.0%	1.2%	1.7%	1.3%	1.0%	1.2%	129.2	*159.2	142.2
3食以外間食 毎日	1407	14.1%	13.3%	13.7%	13.8%	14.1%	13.3%	13.3%	13.8%	106.3	106.4	102.6
3食以外間食 時々	1407	57.4%	56.5%	51.2%	54.9%	57.5%	56.5%	51.2%	54.9%	101.5	*111.9	104.4
3食以外間食 ほとんど摂取しない	1407	28.5%	30.2%	35.0%	31.2%	28.5%	30.2%	35.4%	31.2%	94.4	*80.5	91.3

国保データベース(KDB)のCSVファイル(質問票調査の状況)より計算。

◆【生活習慣】質問票調査の状況（女性）（平成30年度）

生活習慣等	総数(40～74歳)											
	総人数	該当者割合				年齢調整割合				標準化比 vs.		
		地域	地域	同規模	県	全国	地域	同規模	県	全国(基準)	同規模(=100)	県(=100)
服薬 高血圧症	1699	33.3%	31.4%	27.9%	30.9%	33.5%	31.2%	29.6%	30.9%	107.0	*112.9	108.3
服薬 糖尿病	1699	7.2%	6.4%	5.4%	5.8%	7.2%	6.3%	5.7%	5.8%	113.9	*127.2	*123.5
服薬 脂質異常症	1699	27.5%	28.6%	26.5%	28.8%	27.7%	28.3%	28.3%	28.8%	97.9	98.0	96.4
既往歴 脳卒中	1699	2.3%	2.3%	2.5%	2.3%	2.3%	2.3%	2.6%	2.3%	100.6	87.9	98.7
既往歴 心臓病	1699	3.8%	4.0%	4.0%	4.0%	3.8%	4.0%	4.2%	4.0%	94.8	90.6	95.6
既往歴 慢性腎臓病・腎不全	1699	0.7%	0.5%	0.5%	0.6%	0.7%	0.5%	0.5%	0.6%	129.2	153.7	126.0
既往歴 貧血	1699	16.6%	14.4%	16.4%	14.6%	16.5%	14.6%	15.3%	14.6%	*113.1	107.4	112.6
喫煙	1699	9.5%	4.9%	9.0%	5.8%	9.3%	5.1%	8.5%	5.8%	*183.6	110.4	*160.7
20歳時体重から10kg以上増加	1698	27.9%	27.5%	26.0%	26.6%	27.9%	27.5%	25.9%	26.6%	101.3	107.9	104.8
1回30分以上の運動習慣なし	1698	57.5%	60.6%	58.6%	60.3%	57.4%	60.8%	57.3%	60.3%	94.5	100.2	95.3
1日1時間以上運動なし	1698	46.5%	46.4%	44.3%	46.9%	46.4%	46.5%	44.0%	46.9%	100.0	105.6	99.0
歩行速度遅い	1694	48.1%	50.3%	43.6%	49.2%	48.0%	50.4%	43.1%	49.2%	95.3	*111.5	97.7
1年間で体重増減3kg以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0
食べる速度が速い	1697	19.3%	23.9%	23.8%	24.4%	19.2%	23.9%	23.5%	24.4%	*80.7	*81.8	*78.9
食べる速度が普通	1697	73.7%	67.8%	67.8%	67.3%	73.7%	67.8%	68.3%	67.3%	*108.8	*108.0	*109.5
食べる速度が遅い	1697	7.1%	8.3%	8.5%	8.3%	7.0%	8.4%	8.2%	8.3%	84.3	85.9	85.0
週3回以上就寝前夕食	1697	13.7%	11.0%	13.9%	11.6%	13.5%	11.1%	13.0%	11.6%	*122.0	104.4	*117.0
週3回以上夕食後間食	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0
週3回以上朝食を抜く	1698	8.1%	5.6%	10.7%	6.7%	8.0%	5.8%	9.6%	6.7%	*136.7	*83.2	*118.9
毎日飲酒	1698	10.1%	9.1%	15.1%	10.8%	10.0%	9.1%	14.8%	10.8%	109.8	*68.1	92.9
時々飲酒	1698	20.7%	19.9%	26.5%	21.9%	20.7%	20.0%	26.0%	21.9%	103.2	*79.4	94.4
飲まない	1698	69.3%	71.0%	58.4%	67.4%	69.3%	70.9%	59.2%	67.4%	97.8	*117.0	103.0
1日飲酒量(1合未満)	1698	90.0%	87.0%	77.9%	84.1%	89.9%	86.8%	78.9%	84.1%	103.4	*113.7	*106.7
1日飲酒量(1～2合)	1698	6.1%	10.5%	16.6%	12.4%	6.1%	10.6%	16.1%	12.4%	*58.3	*37.9	*49.6
1日飲酒量(2～3合)	1698	3.4%	2.0%	4.3%	2.8%	3.4%	2.1%	3.9%	2.8%	*164.6	87.5	124.8
1日飲酒量(3合以上)	1698	0.6%	0.5%	1.3%	0.8%	0.6%	0.6%	1.1%	0.8%	106.7	57.4	78.3
睡眠不足	1694	25.8%	26.1%	27.8%	26.8%	25.9%	26.2%	27.4%	26.8%	98.1	94.2	96.2
改善意欲なし	1697	27.3%	25.4%	25.4%	25.6%	27.2%	25.4%	25.8%	25.6%	107.3	105.5	106.4
改善意欲あり	1697	17.7%	28.2%	28.4%	28.8%	17.6%	28.3%	27.7%	28.8%	*62.6	*63.8	*61.6
改善意欲ありかつ始めている	1697	29.3%	14.7%	15.5%	14.9%	29.4%	14.7%	15.1%	14.9%	*199.3	*194.3	*197.2
取り組み済み6ヶ月未満	1697	7.2%	9.2%	9.5%	9.1%	7.2%	9.2%	9.5%	9.1%	*78.5	*75.8	*79.4
取り組み済み6ヶ月以上	1697	18.4%	22.5%	21.2%	21.7%	18.6%	22.4%	21.8%	21.7%	*82.5	*84.7	*85.3
保健指導利用しない	1686	54.1%	58.7%	57.6%	58.0%	54.0%	58.8%	57.8%	58.0%	*92.0	*93.6	*93.2
咀嚼 何でも	1698	80.6%	81.1%	82.6%	81.7%	80.6%	81.2%	82.3%	81.7%	99.2	98.0	98.7
咀嚼 かみにくい	1698	18.7%	18.4%	16.9%	17.8%	18.8%	18.3%	17.2%	17.8%	102.8	108.9	105.7
咀嚼 ほとんどかめない	1698	0.6%	0.5%	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%	0.5%	0.5%	123.4	136.1	122.8
3食以外間食 毎日	1698	22.0%	25.3%	24.8%	25.9%	21.9%	25.4%	24.5%	25.9%	*86.7	*89.7	*85.0
3食以外間食 時々	1698	63.0%	59.8%	55.8%	58.1%	63.1%	59.7%	56.0%	58.1%	105.5	*112.4	*108.4
3食以外間食 ほとんど摂取しない	1698	15.0%	14.9%	19.4%	15.9%	15.0%	14.9%	19.4%	15.9%	100.7	*77.3	94.1

国保データベース(KDB)のCSVファイル(質問票調査の状況)より計算。

4. その他の課題

医療費に関しては地区別の違いもあり、各地区における医療資源の状況や交通アクセス状況なども影響している可能性があります。

また、特定健診の受診者は健康意識や生活改善意欲が高いため、健診を受診していない無関心層へのアプローチが課題でもあります。今後は健診の受診勧奨を工夫して受診率を高め、より広く住民の健康状態を把握することも必要と考えられます。

5. 健康課題の抽出

医療・健康情報の分析結果からみえてきた傾向と、そこから抽出される主な健康課題は以下の通りです。

分類	基本分析	参照頁
1. 地域の全体像	<p>(1) 平均寿命等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年11月時点での被保険者の総数は8,706人であり、うち65歳以上人口は3,655人(42.0%)となっています。 ・平成30年度(累計)データにおける平均寿命は男性80.6歳、女性86.6歳であり、死因における「糖尿病」の割合が同規模平均と比較して高くなっています。 ・平均自立期間、平均余命は同規模平均と比較して短い傾向にあります。 	p.3~4
2. 医療費	<p>第3期特定健康診査等実施計画に示した分析は次のとおりです。この認識に立って、当該計画期間中の保健事業を継続していくこととなりますが、計画策定後の医療費の状況変化を健康課題の1つとしての的確に捉えることが求められます。</p> <p>○医療費の経年推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総医療費は、減少に転じたものの1人当たりの医療費は増加傾向にあります。安定した国保制度の維持のために、有病率の減少、重症化の予防及び受診回数の適正化によって医療費を抑制することが求められます。 <p>○疾病分類別医療費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾病大分類別の医療費では、「循環器系の疾患」、「新生物(がん)」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」の順に高く、これは第2期計画策定時と同様の傾向です。 ・「糖尿病」に係る医療費が、ここ数年で増加しています。他の地域と比べた患者1人当たりの医療費や他の疾病と比べた若年時の総医療費が高く、高額医療費受給者数も多いことから、町の特徴的な健康課題であると考えられます。 ・「高血圧症」では、高額医療費受給者に罹患者が多いことから、重症化等による他疾病との合併の影響が大きいと推測されます。 ・「脂質異常症」に係る総医療費及び有病率は、男性に比べ、女性の値が高く、更年期におけるホルモンバランスの乱れや食生活の偏りなどの影響が考えられます。 ・「脳血管疾患」に係る患者1人当たりの医療費は、平成25年度から平成28年度の間増加しており、前述の高血圧症の重症化予防などの対応が必要です。 ・「虚血性心疾患」に関しては、患者1人当たりの医療費が他疾病より高くなっていることから、前段階である動脈硬化の発症及び重症化予防が重要です。 ・いずれの疾病も50・60歳代において医療費が急増しています。生活習慣病は自覚症状のないまま、5年から10年程度の予備群期間を経過し、突然かつ急激に発病、重症化するという特徴があり、30・40歳代からの対策が不可欠です。 	第3期特定健康診査等実施計画 p.26

	が、当該世代の特定健康診査受診率は低い状況が続いていることが大きな課題です。	
3. 特定健康診査・特定保健指導	<p>(1) 特定健康診査・特定保健指導の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度実績では、特定健診の受診率は49.4%と東京都平均より高めの値となっていますが、男性の40～64歳、女性の40～54歳の層が受診率が低い傾向にあります。 ・特定保健指導の実施率は40～50歳代が低い傾向にあります。 <p>(2) 特定健診結果の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内臓脂肪症候群の該当者割合は女性は東京都平均と比較しても高い傾向にあり、男女ともに60～64歳の層で急激に増加しています。 <p>(3) 質問票調査の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に同規模平均と同等ですが、「運動習慣」について適正な生活習慣を有する者の割合が同規模平均よりやや高い傾向にあります。 ・喫煙者の割合が高い傾向にあります。一方で「改善意欲ありかつ始めている」という人の割合も高くなっています。 	P.9～17
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・健診を受診していない無関心層へのアプローチが課題となっています。健診受診率を高め住民の健康状態を把握することも必要となります。 	p.17



主な健康課題	
A	疾病大分類別の医療費では、「循環器系の疾患」、「新生物（がん）」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」の順に高く、また1人当たり医療費は増加傾向にあり、特に「糖尿病」に係る医療費が、疾病別医療費総額および患者1人当たりの医療費において高く、町の特徴的な健康課題となっています。
B	女性の脂質異常症が多く、65歳未満の女性における内臓脂肪症候群該当者割合も高くなっています。
C	他地域と比較して女性の喫煙者割合も高く、生活習慣改善のための対策が必要です。

IV. データヘルス計画全体の目的・目標

1. データヘルス計画全体の目的

目的
自立した日常生活を営むために、健康の維持・増進につながる生活習慣の改善を町民が主体的に実施できるように生活習慣病予防事業を推進することを目的とします。

2. データヘルス計画全体の目標

目標	評価項目	実績値 (平成30年)	目標値		
			2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)
平均自立期間の延伸	平均自立期間 (要介護2以上)男性:KDBシステム公表のデータ	信頼区間 77.9~80.7年	—	—	東京都数値以上
	平均自立期間 (要介護2以上)女性:KDBシステム公表のデータ	信頼区間 82.1~84.2年	—	—	東京都数値以上

※第5次瑞穂町長期総合計画施策数値指標を参照している。

V. 保健事業の内容

1. 健康課題と保健事業とのつながり

健康課題		対応する保健事業
A	疾病大分類別の医療費では、「循環器系の疾患」、「新生物(がん)」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」の順に高く、また1人当たり医療費は増加傾向にあり、特に「糖尿病」に係る医療費が、疾病別医療費総額および患者1人当たりの医療費において高く、町の特徴的な健康課題となっています。	1.特定健康診査 2.特定保健指導 3.糖尿病性腎症重症化予防事業 5.医療機関受診勧奨事業 8.若年の健康診査 9.がん検診 10.健診結果個別相談会 11.生活習慣病予防講演会
B	女性の脂質異常症が多く、65歳未満の女性における内臓脂肪症候群該当者割合も高くなっています。	1.特定健康診査 2.特定保健指導 10.健診結果個別相談会 11.生活習慣病予防講演会
C	他地域と比較して女性の喫煙者割合も高く、生活習慣改善のための対策が必要です。	1.特定健康診査 2.特定保健指導 11.生活習慣病予防講演会

2. 保健事業一覧

No.	事業名	事業実施年度 (第2期)	重点 事業
1	特定健康診査	令和3年度～令和5年度	○
2	特定保健指導	令和3年度～令和5年度	
3	糖尿病性腎症重症化予防事業	令和3年度～令和5年度	○
4	受診行動適正化指導	令和3年度～令和5年度	○
5	医療機関受診勧奨事業	令和3年度～令和5年度	○
6	ジェネリック医薬品使用促進事業	令和3年度～令和5年度	
7	柔道整復師の施術の療養費適正化事業	令和3年度～令和5年度	
8	若年の健康診査	令和3年度～令和5年度	
9	がん検診	令和3年度～令和5年度	
10	健診結果個別相談会	令和3年度～令和5年度	
11	生活習慣病予防講演会	令和3年度～令和5年度	

3. 保健事業の内容

事業 1		特定健康診査				
事業目的	特定健康診査は、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の早期発見や住民の健康状態の把握が目的の健康診査です。新規及び経年受診者の増加を目指し、受診勧奨を行います。					
事業内容	健康診査					
対象者	40歳～74歳の瑞穂町国保被保険者 なお、平成20年厚生労働省告示第3号に基づき、主として、以下に該当する者は、特定健康診査の実施の対象外となります。 ①妊産婦 ②刑事施設・労役場その他これらに準ずる施設に拘禁されている者 ③病院又は診療所に6月以上継続して入院している者 ④高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）第55条第1項第2号から第5号までに規定する施設（同号に規定する施設のうち、介護保険法（平成9年法律第123号）第8条第11項に規定する特定施設については、老人福祉法（昭和38年法律第133号）第29条第1項に規定する有料老人ホームであつて、高齢者の居住の安定確保に関する法律（平成13年法律第26号）第5条第1項の登録を受けたもの（介護保険法第8条第11項に規定する特定施設入居者生活介護の事業を行う事業所に係る同法第41条第1項本文の指定を受けていないものに限る。）を除く。）に入所又は入居している者					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成30年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	特定保健指導対象者の減少率	法定報告 「特定保健指導対象者の減少率」 ※全国目標の成果に関する目標数値を参酌して評価する。	20.4%	増加	増加	増加
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成30年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	受診率	法定報告 「特定健診受診率」	49.4%	56%	58%	60%
プロセス（方法）	概要	指定医療機関及び町施設等での個別健診又は集団健診により実施します。 健診結果については、受診した医療機関等より受診者へ返却します。返却する際は、医師から結果の説明を行うとともに、医療を要する者には受診勧奨し、特定保健指導の対象者には特定保健指導に参加をするよう説明します。				

	周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・町の広報誌・ホームページ・メール配信 ・瑞穂町暮らしの便利帳への掲載、町施設等でのポスターの掲示 ・ケーブルテレビでの放映 ・健康づくり推進委員による声掛け等 ・特定健康診査の対象者には、受診期間前に受診券・受診機関リスト等の書類を個別に送付 ・受診券等の発送後、9月末までの間に新たに国保に加入し、特定健康診査の対象となった者には、加入した日の翌月に受診券等を個別に送付 ・10月以降の国保加入者には、住民課と連携して加入手続き時に直接チラシを配布する方法で周知し、対象者からの申請により受診券を発行
	時期	毎年5月から11月の間に実施。 実施機関により、実施する日時・曜日等が異なる場合があります。
	場所	指定医療機関及び町施設等
	評価指標	未受診者への受診勧奨による受診状況の把握 地区、年齢に分けた受診勧奨による受診状況の把握
ストラクチャー（体制）	概要	指定医療機関及び町施設等での個別健診又は集団健診により実施します。
	庁内	健康課職員（事業計画・調整）
	医師会	委託 契約形態は、個別契約
	健診機関	委託 契約形態は、個別契約
	地域組織・団体	ケーブルテレビ、健康づくり推進委員
	外部委託	指定医療機関、健診業者
	他事業	特定保健指導、健康相談
	その他	
評価指標	特定健診及び特定保健指導の実施に関する基準に基づく自己評価	

※法定報告値が確定していない場合は、瑞穂町で集計した暫定値を用います。

事業 2	特定保健指導
------	--------

事業目的	<p>特定保健指導は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として実施します。ハイリスクアプローチとして、特定保健指導対象者には、指導階層レベルに合わせた行動目標を設定し、自ら実行できるよう支援します。</p> <p>また、ポピュレーションアプローチを行い、特定健康診査受診者全員が、健診結果の正しい理解と、生活習慣改善の必要性が認知できるように、情報提供を行い、対象者全体の健康意識の底上げを図ります。</p>					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面談 ・ 電話 ・ 個別通知 					
対象者	<p>特定健康診査の結果、リスクに当てはまる者を対象として抽出し、リスクの数や年齢等により階層化します。ただし、糖尿病、高血圧症又は脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者を除きます。</p>					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	特定保健指導対象者の減少率	<p>法定報告 「特定保健指導対象者の減少率」 ※全国目標の成果に関する目標数値を参酌して評価する。</p>	20.4%	増加	増加	増加
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	実施率	<p>法定報告 「特定保健指導終了者の割合」</p>	15%	40%	45%	60%
プロセス (方法)	概要	<p>保健センター及び町内公共施設等で個別に実施します。対象者の年齢等により、委託と直営に分けて実施します。</p>				
	周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の広報誌や特定健康診査の結果説明時に周知 ・ 対象者には、申込方法等の案内通知を 8 月頃から順次送付 				
	時期	<p>特定健康診査の結果に基づき、おおむね 9 月から随時実施 集団健診を実施の場合は、初回面談を同日に実施</p>				
	場所	<p>保健センター及び町内公共施設等</p>				
	評価指標	<p>未予約者への受診勧奨による申込み状況の把握</p>				
ストラクチャー (体制)	概要	<p>保健センター及び町内公共施設等で個別に実施します。対象者の年齢等により、委託と直営に分けて実施します。</p>				
	庁内	<p>健康課事務職員、保健師、管理栄養士 (事業計画・調整)</p>				
	医師会					
	健診機関					
	地域組織・団体					
	外部委託	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定保健指導は、対象者の年齢等により委託方式で実施 ・ 契約形態は、個別契約 				

	他事業	特定健康診査
	その他	
	評価指標	特定健診及び特定保健指導の実施に関する基準に基づく自己評価

※法定報告値が確定していない場合は、瑞穂町で集計した暫定値を用います。

事業 3	糖尿病性腎症重症化予防事業
------	---------------

事業目的	糖尿病重症化によるリスクや生活習慣の改善の必要性を周知するとともに、医療機関と連携・協力し重症化しないよう保健指導を行い、人工透析への移行を防止します。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面談 ・ 電話 ・ 個別通知 					
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重症化ハイリスク者 糖尿病性腎症のレセプトのある被保険者のうち、早期腎症期～腎不全までの患者で、生活習慣を改善することで重症化を遅延させることが可能な者であり、比較的行動変容が現れやすい者。					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	生活習慣改善率	本人による自己管理や QOL（生活の質）に関する行動変容等の改善が見られた人の割合	—	50%	50%	50%
	検査値改善率	体重・BMI、HbA1c、空腹時血糖、eGFR、収縮期血圧、拡張期血圧」等の検査値が改善した人の割合	—	50%	50%	50%
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	対象者への通知数		—	60 件	60 件	60 件
	事業参加者数	事業に参加し効果測定をできた人数	—	5 人	5 人	5 人
プロセス（方法）	概要	委託業者の専門職（保健師）により、6 か月間の保健指導を実施する（面談指導 3 回、電話指導 1 回）。初回面談にて、かかりつけ医が記入した生活指導内容の確認書をもとに、各参加者の生活習慣等に応じて達成すべき目標を立てる。その目標に応じて食事指導や運動指導の内容を変えて対応しています。				
	周知方法	対象者へ通知				
	時期	8 月から 6 か月間				
	場所					
	評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標を設定し、医師会等関係機関と協力体制を確保しているか ・ 事業の各段階で評価を実施しているか ・ 対象者に合わせた実施内容を準備できているか ・ 対象者のうち、保健指導が実施できた割合 ・ 生活習慣改善への行動変容 ・ 関係機関の間で意見を交換し情報共有しているか 				

ストラクチャー（体制）	概要	
	庁内	住民課国保年金係
	医師会	事業実施にあたって、近隣市町村と共同で西多摩医師会に連携を依頼しています。また、町医師会にも事業の説明、協力依頼をしています。 対象者の保健指導についてかかりつけ医に情報提供等行いません。
	健診機関	
	地域組織・団体	
	外部委託	外部委託
	他事業	
	その他	
	評価指標	委託による保健指導実施 町医師会への事業説明による連携体制構築

事業 4	受診行動適正化指導
------	-----------

事業目的	医療費高額化の要因となっている重複受診・頻回受診・重複服薬の患者に対して適正な受診行動に導く指導を行います。					
事業内容	面談					
対象者	1月に3医療機関以上（重複受診）、1医療機関に8回以上の受診（頻回受診）、同系医薬品の投与日数合計が60日を超える（重複服薬）いずれかに該当した場合、抽出対象。					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成30年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	指導実施者の医療費削減効果率	指導前と指導後のレセプトデータ分析により、医療費削減効果があった人の割合	—	100%	100%	100%
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成30年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	対象者への通知数	対象者のうちがん・難病等の患者は除外する。	—	30	30	30
	対象者への指導実施率	通知者のうち電話勧奨を行い、指導を実施する。	—	30%	30%	30%
プロセス（方法）	概要	重複投薬者、併用禁忌薬者及び多量投薬者が、必要以上の医薬品を使用している状態でおきる副作用などの有害事象を減らすことで、被保険者の健康を保持し、かつ医療費の適正化を目的として、医療機関や薬局に相談を促す通知を行います。重複受診、頻回受診、重複服薬等に該当する被保険者に対する、保健師等の有資格者による訪問指導（適正受診及び療養上の日常生活に関する相談・助言）で対応をしています。				
	周知方法	対象者へ通知				
	時期					
	場所					
	評価指標	訪問指導後の受診状況の把握				
ストラクチャー（体制）	概要					
	庁内	住民課国保年金係				
	医師会	瑞穂町医師会に事業内容の説明をし、意見を聴取している。				
	健診機関					
	地域組織・団体					
	外部委託	外部委託				
	他事業					
	その他					
	評価指標	外部委託による実施 外部委託業者からのデータ収集・管理体制構築				

事業 5	医療機関受診勧奨事業
------	------------

事業目的	健康診査の結果、医療機関への受診が必要と思われる対象者を特定し、対象者が未受診の場合、受診勧奨を行い、生活習慣病の重症化を予防します。																					
事業内容	対象者へは通知にて勧奨を行う。																					
対象者	<p>(1) 生活習慣病治療中断者への受診勧奨通知 受診勧奨対象者集団の特定 4月診療分から3月診療分の12か月分のレセプトを分析しリスト化します。</p> <p>① 高血圧・脂質異常・糖尿病のいずれかの疾病で治療中断している者を対象。 ② 通知対象として適切でない者（精神疾患や難病、癌患者等）を除外。</p> <p>(2) 健診異常値放置者への受診勧奨通知 ① 健診異常値の抽出条件となる各検査値の基準は以下のとおりとします。 (厚労省「標準的な健診・保健指導プログラム」受診勧奨判定値を準拠。)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">検査項目</th> <th style="text-align: left;">検査値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収縮期血圧 (mm Hg)</td> <td>140.0 以上</td> </tr> <tr> <td>拡張期血圧 (mm Hg)</td> <td>90.0 以上</td> </tr> <tr> <td>中性脂肪 (mg/dl)</td> <td>300.0 以上</td> </tr> <tr> <td>HDLコレステロール (mg/dl)</td> <td>0.001 以上 かつ 34.0 以下</td> </tr> <tr> <td>LDLコレステロール (mg/dl)</td> <td>140.0 以上</td> </tr> <tr> <td>空腹時血糖 (mg/dl)</td> <td>126.0 以上</td> </tr> <tr> <td>ヘモグロビンA1c (NGSP) (%)</td> <td>6.5 以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 通知対象として適切でない者（精神疾患や難病、癌患者等）を除外。</p>						検査項目	検査値	収縮期血圧 (mm Hg)	140.0 以上	拡張期血圧 (mm Hg)	90.0 以上	中性脂肪 (mg/dl)	300.0 以上	HDLコレステロール (mg/dl)	0.001 以上 かつ 34.0 以下	LDLコレステロール (mg/dl)	140.0 以上	空腹時血糖 (mg/dl)	126.0 以上	ヘモグロビンA1c (NGSP) (%)	6.5 以上
検査項目	検査値																					
収縮期血圧 (mm Hg)	140.0 以上																					
拡張期血圧 (mm Hg)	90.0 以上																					
中性脂肪 (mg/dl)	300.0 以上																					
HDLコレステロール (mg/dl)	0.001 以上 かつ 34.0 以下																					
LDLコレステロール (mg/dl)	140.0 以上																					
空腹時血糖 (mg/dl)	126.0 以上																					
ヘモグロビンA1c (NGSP) (%)	6.5 以上																					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標																		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度																
	医療機関受診につながった人の人数	通知のうち医療機関を受診した人数	—	10 人	10 人	10 人																
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標																		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度																
	受診勧奨を行った人数	通知件数	—	(1)100 (2)100	(1)100 (2)100	(1)100 (2)100																
プロセス (方法)	概要	被保険者のQOLの維持と健康寿命の延伸を図り、医療費の適正化につなげることを目的として、生活習慣病に係る健診異常値放置者（糖尿病性腎症に係る健診異常値放置者を含む）、生活習慣病治療中断者及びフレイルリスクのある治療中断者に対し、医療機関の受診勧奨案内を送付します。																				
	周知方法	対象者へ通知																				
	時期																					
	場所																					
	評価指標	勧奨後の受診状況の把握																				
ストラクチャー (体制)	概要																					
	庁内	住民課国保年金係																				
	医師会	瑞穂町医師会に事業内容の説明をし、意見を聴取しています。																				
	健診機関																					
	地域組織・団体																					
	外部委託	外部委託																				

	他事業	
	その他	
	評価指標	医師会との連携体制 外部委託による実施 外部委託業者からのデータ収集・管理体制構築

事業 6	ジェネリック医薬品使用促進事業
-------------	------------------------

事業目的	ジェネリック医薬品の利用効果を周知し、使用率を向上します。					
事業内容	(1)差額通知年 3 回 (2)希望シールを被保険者証一斉更新時に同封					
対象者	差額 100 円以上の方					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績		目標	
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	使用率	3 月調剤分	75.9%	80%	80%	80%
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績		目標	
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	対象者への通知件数	1 年間に発送した件数	年 3 回 (1,245 件)	年 3 回	年 3 回	年 3 回
プロセス (方法)	概要	患者負担額の軽減及び医療費の削減を図ることを目的として、ジェネリック医薬品差額通知及びジェネリック医薬品希望シールの送付等を通じ、ジェネリック医薬品の使用を促進しています。				
	周知方法	対象者へ通知				
	時期	7 月、10 月、2 月				
	場所					
	評価指標	対象者のデータ把握				
ストラクチャー (体制)	概要					
	庁内	住民課国保年金係				
	医師会					
	健診機関					
	地域組織・団体					
	外部委託	外部委託				
	他事業					
	その他					
	評価指標	外部委託による実施 外部委託業者からのデータ収集・管理体制構築				

事業 7	柔道整復師の施術の療養費適正化事業
-------------	--------------------------

事業目的	長期・頻回・多部位に該当する施術を受診している被保険者にアンケート調査を行い、疑義がある場合には施術所へ照会を行い誤請求は返還請求し療養費の適正化を図ります。																																																																				
事業内容	アンケート調査																																																																				
対象者	長期・頻回・多部位に該当する施術を受療している被保険者																																																																				
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標																																																																	
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度																																																															
	請求金額	年間金額	574,971 円	—	—	—																																																															
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標																																																																	
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度																																																															
	対象者への通知件数	年間件数	366 件	対象者全員	対象者全員	対象者全員																																																															
プロセス (方法)	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">概要</td> <td colspan="6">長期・頻回・多部位に該当する施術を受療している被保険者へのアンケート調査と啓発文書の送付、その後の受療行動（申請金額、回数、部位数等）に関する追跡調査を行っています。また、疑義がある場合には、施術所への電話照会を行い、誤請求については返還請求を実施することで、療養費の適正化を目指します。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">周知方法</td> <td colspan="6">対象者へ通知</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">時期</td> <td colspan="6">通年</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">場所</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">評価指標</td> <td colspan="6">アンケート調査による実態把握</td> </tr> </table>						概要	長期・頻回・多部位に該当する施術を受療している被保険者へのアンケート調査と啓発文書の送付、その後の受療行動（申請金額、回数、部位数等）に関する追跡調査を行っています。また、疑義がある場合には、施術所への電話照会を行い、誤請求については返還請求を実施することで、療養費の適正化を目指します。						周知方法	対象者へ通知						時期	通年						場所							評価指標	アンケート調査による実態把握																																	
概要	長期・頻回・多部位に該当する施術を受療している被保険者へのアンケート調査と啓発文書の送付、その後の受療行動（申請金額、回数、部位数等）に関する追跡調査を行っています。また、疑義がある場合には、施術所への電話照会を行い、誤請求については返還請求を実施することで、療養費の適正化を目指します。																																																																				
周知方法	対象者へ通知																																																																				
時期	通年																																																																				
場所																																																																					
評価指標	アンケート調査による実態把握																																																																				
ストラクチャー (体制)	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">概要</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">庁内</td> <td colspan="6">住民課国保年金係</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">医師会</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">健診機関</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">地域組織・団体</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">外部委託</td> <td colspan="6">外部委託</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">他事業</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">その他</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #c8e6c9;">評価指標</td> <td colspan="6">外部委託による実施 外部委託業者からのデータ収集・管理体制構築</td> </tr> </table>						概要							庁内	住民課国保年金係						医師会							健診機関							地域組織・団体							外部委託	外部委託						他事業							その他							評価指標	外部委託による実施 外部委託業者からのデータ収集・管理体制構築					
概要																																																																					
庁内	住民課国保年金係																																																																				
医師会																																																																					
健診機関																																																																					
地域組織・団体																																																																					
外部委託	外部委託																																																																				
他事業																																																																					
その他																																																																					
評価指標	外部委託による実施 外部委託業者からのデータ収集・管理体制構築																																																																				

事業 8	若年の健康診査
-------------	----------------

事業目的	若年の健康診査は、職場や学校等で健診の機会がない住民が健康診査を受けられるようにすることを目的とするものです。					
事業内容	健康診査					
対象者	町内在住の 16 歳～39 歳					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	—	—	—	—	—	—
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	健診受診者数	健診対象者に対する健診受診者数を計上	132 人	増加	増加	増加
プロセス (方法)	概要	指定医療機関で個別健診により実施します。健診結果については、受診した医療機関等より受診者へ返却します。返却する際は、医師から結果の説明等を行います。				
	周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の広報誌、ホームページ・メール配信 ・ 瑞穂町暮らしの便利帳への掲載 ・ 健康づくり推進委員による声掛け等 ・ 健康診査・健診一覧表を 6 月の町の広報に折り込み ・ 子育て応援課と連携して児童手当等現況届の送付時にチラシを同封する方法で周知 				
	時期	毎年 5 月から 10 月の間に実施。実施機関により、実施する日時・曜日等が異なる場合があります。				
	場所	指定医療機関				
	評価指標	広報等の周知による受診状況の把握				
ストラクチャー (体制)	概要	指定医療機関で個別健診により実施します。				
	庁内	健康課職員 (事業計画・調整)				
	医師会	若年の健康診査は、医療機関へ委託するものとします。契約形態については、個別契約とします。				
	健診機関	委託 契約形態は、個別契約				
	地域組織・団体	健康づくり推進委員				
	外部委託	指定医療機関				
	他事業					
	その他					
	評価指標	特定健康診査を参酌して自己評価				

事業 9	がん検診
------	------

事業目的	各種がん検診は、がんの早期発見と早期治療が目的の検診です。					
事業内容	検診					
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診 町内在住の年度末年齢 40 歳以上 ・ 乳がん検診 町内在住の年度末年齢 40 歳以上の女性で、前年度に受診していない方 ・ 子宮頸がん検診 町内在住の年度末年齢 20 歳以上の女性で、前年度に受診していない方 					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	精密検査受診率	東京都のプロセス指標等一覧シートによって評価する	胃がん 59.4%	許容値以上	許容値以上	許容値以上
			肺がん 60.7%			
			大腸がん 60.9%			
			乳がん 71.1%			
			子宮頸がん 80.0%			
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	検診受診率	検診対象者に対する健診受診者数を、がん精度管理事業の指標で評価する	胃がん 11.9%	50%	50%	50%
			肺がん 8.9%			
			大腸がん 32.6%			
			乳がん 18.6%			
			子宮頸がん 14.9%			
プロセス (方法)	概要	指定医療機関での個別検診及び町施設等での集団健診により実施します。 健診結果については、保健センターまたは医療機関より受診者へ返却します。返却する際は、健診結果から精密検査の対象となった方への受診勧奨も行います。また、一部の対象者には個別に受診勧奨も行います。				
	周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の広報誌、ホームページ、メール配信、電子申請サービス ・ 瑞穂町暮らしの便利帳への掲載 ・ 健康づくり推進委員による声掛け等 ・ 健康診査・検診一覧表を 6 月の町の広報に折り込み ・ 乳がん検診は、子育て応援課と連携して児童扶養手当等現況届の送付時にチラシを同封する方法で周知 				

	時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 胃がん検診、肺がん検診 毎年6月、7月、9月、10月、11月、1月に複数回実施。 ・ 大腸がん検診 毎年5月から12月の間に実施。 ・ 乳がん検診 毎年6月、9月から3月の間に実施。 ・ 子宮頸がん検診 毎年6月、9月から3月の間に実施。 <p>実施機関や検診の種類によって、実施する日時・曜日が異なる場合があります。</p>
	場所	指定医療機関及び町施設等
	評価指標	未受診者への受診勧奨による受診状況の把握 電子申請活用による受診状況の把握
ストラクチャー（体制）	概要	指定医療機関での個別検診及び町施設等での集団健診により実施します。
	庁内	健康課職員（事業計画・調整）
	医師会	委託（大腸がん検診のみ） 契約形態は、個別契約
	健診機関	委託 契約形態は、個別契約
	地域組織・団体	健康づくり推進委員
	外部委託	指定医療機関、検診業者
	他事業	
	その他	
	評価指標	がん精度管理事業評価に基づく自己評価

事業 10	健診結果個別相談会
-------	-----------

事業目的	健診結果個別相談会は、健康診査の受診者が自らの健診結果に関心を持ち、生活習慣病予防に活かすのに必要な知識を身につけることができることを目的として実施します。					
事業内容	本事業の利用を希望する方に対して、保健師・管理栄養士が個別に面接し、健診結果の読み取り方や生活習慣病予防に必要な生活改善の方法などについて、相談に応じます。					
対象者	若年の健康診査、特定健康診査受診者、町が実施する脂質異常症予防講演会などの対象者。ただし、特定保健指導の対象者を除きます。					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	健診結果や生活習慣病の改善方法について理解できた方の割合	事業の利用者（アンケート）	—	80%	90%	90%
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績	目標		
			令和元 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	実施件数	事業の利用者数（集計）	30 件	35 件	40 件	40 件
プロセス（方法）	概要	保健師・管理栄養士による個別の面接方式により実施				
	周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の広報誌や特定健康診査の結果説明時に周知 ・ 講演会等の対象者には、郵送又は手渡しにより個別にチラシを配布 				
	時期	特定健康診査の結果配布に準じ、おおむね6月から随時実施				
	場所	保健センター				
	評価指標	事業の対象者に対する適正性を上記アウトカム指標を参考に把握				
ストラクチャー（体制）	概要	健康課職員による直営で事業を実施				
	庁内	健康課保健師・管理栄養士（事業企画・運営）				
	医師会	事業周知への協力、講師派遣・紹介				
	健診機関					
	地域組織・団体					
	評価指標	委託・直営の判断：必要経費、事業実施に必要な人材等の確保の見通し、地域性・個別性への柔軟な対応の可否				

事業 11	生活習慣病予防講演会
-------	------------

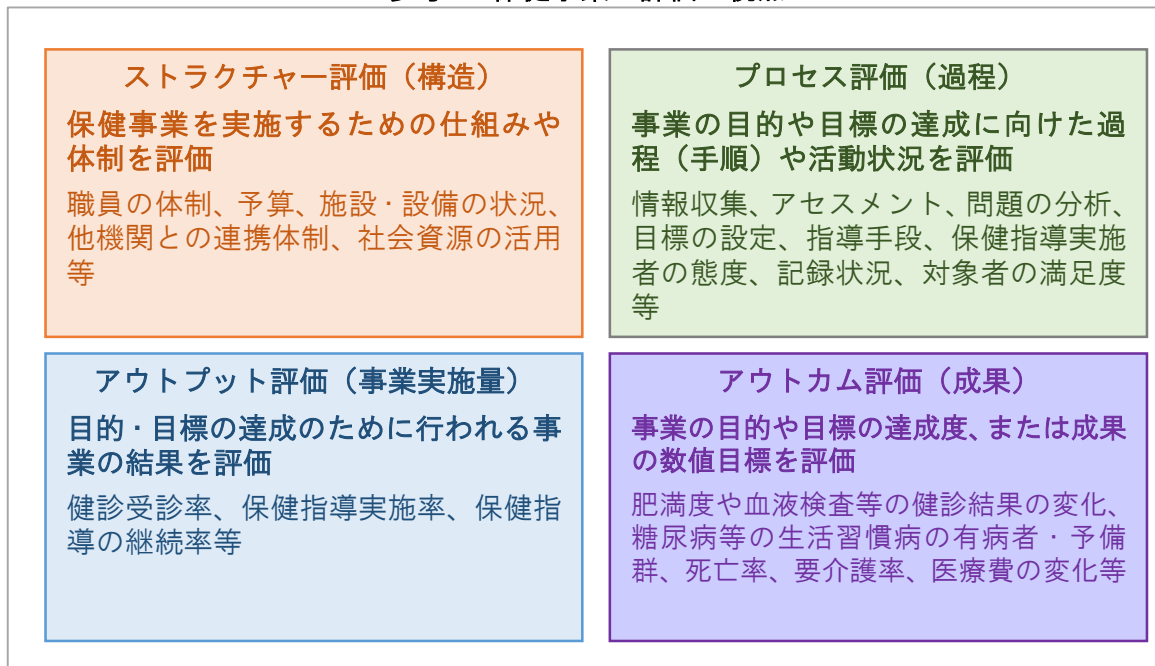
事業目的	生活習慣病改善に必要な知識を提供することにより、生活習慣病の予防又は重症化予防に役立てる。					
事業内容	・生活習慣病予防をテーマとした医師等による講演会 (KDBシステム分析などから、町が予防すべき生活習慣病を選定して実施)					
対象者	① 生活習慣病予防に関心のある住民（一般公募） ② 特定健康診査受診者のうち、生活習慣病ハイリスク者で、生活習慣の改善により生活習慣病の予防又は重症化予防が期待できる者（個別通知）					
アウトカム	評価指標	評価の対象・方法	実績		目標	
			平成 30 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	生活習慣病の予防又は重症化予防への意欲が高まった者の割合	受講者（アンケート）	—	80%	85%	90%
アウトプット	評価指標	評価の対象・方法	実績		目標	
			令和元年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	受講者数	受講者（集計）	脂質異常症 25 人	脂質異常症 30 人	35 人	35 人
	ハイリスク者の受講割合	ハイリスク者のうち、受講者数の割合（集計）	脂質異常症 5.2%	脂質異常症 6%	テーマ未選定 —	テーマ未選定 —
プロセス（方法）	概要	・ KDBシステム分析などから、町が予防に取り組むべき生活習慣病のテーマを選定し、医師等による講演会を実施する。 ・ 対象者②について、前年度の特定健康診査受診者の中から上記テーマのハイリスク者を選定し、郵送による受講勧奨を行う。また、本受講勧奨通知にテーマとする生活習慣病についてのリーフレットを同封することにより、受講に至らない無関心層への啓発を行う。				
	周知方法	対象者① 広報、ポスター等による公募 対象者② 郵送による受講勧奨				
	時期	5～12月ごろ（講師との調整による）				
	場所	町内で 50 人程度の集団健康教育が実施可能な施設（保健センター、ふれあいセンター、町民会館ほか）				
	評価指標	受講者に対しての内容の適正性：上記アウトカム指標で把握 テーマ選定：KDB分析、受講者数で把握				
	ストラクチャー（体制）	概要	健康課職員及び外部講師による直営で実施			
庁内		健康課保健師・管理栄養士（事業企画・運営）				
医師会		事業周知への協力を依頼				
健診機関						
地域組織・団体						
評価指標		委託・直営の判断：必要経費、事業実施に必要な人材等の確保の見通し				

VI. その他

1. データヘルス計画の評価・見直し

データヘルス計画の実効性を高めるため、毎年の進捗状況や評価結果を活用して、見直しを行う。評価は、ストラクチャー（構造）、プロセス（過程）、アウトプット（事業実施量）、アウトカム（成果）の4つの視点で実施します。

参考 - 保健事業の評価の視点



（国保・後期高齢者ヘルスサポート事業ガイドライン）

2. データヘルス計画の公表・周知

本計画については、ホームページや広報誌を通じて周知するとともに、必要に応じて地域の関係機関にも周知を図ります。

3. 個人情報の取扱い

保険者等における個人情報の取扱いは、個人情報の保護に関する各種法令・ガイドライン等を遵守して行います。

瑞穂町国民健康保険データヘルス計画
令和3年度～令和5年度

令和3年3月発行
住民部住民課国保年金係

住所 〒190-1292
東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎 2335
電話 042-557-0501（代表）